

第 10 回研究会での主なご指摘と対応（案）  
（リユース品の流通状況・市場規模の調査結果について）

## （市場規模の推計結果について）

主なご指摘	対応（案）
・リユース業協会統計において、2012 年度の上半期の実績では、前年同期比で、売上高 1%増、店舗数 6%増、従業員数 5.5%増。事業規模の拡大ほどには売上高は大きくない。（杉委員）	・「2. リユース品の流通状況・市場規模に関する既往調査・統計について」に加筆。（p4）
・前回調査（平成 21 年度調査）から、未使用品・新古品の扱いを変更して市場規模を推計している。分析が必要である。（田崎委員、佐々木創委員）	・「未使用品・新古品」を除いた場合の市場規模を推計し、分析を行う。（p27～30）
・前回調査（平成 21 年度調査）に比べて出現率が僅かに低下しているが、市場規模が拡大しているのはなぜか。平均単価について分析が必要である。（佐々木創委員）	・出現率・平均単価に関する分析を追加。（p33～34）
・「市場規模」という表現だけでは誤解を招く恐れがある。「市場規模（最終需要ベース）」、「市場規模（総取引ベースもしくは事業所間取引含む）」というように定義・表現の区別を行うべきである。（田崎委員）	・本調査では「一般消費者の最終需要ベース」での市場規模を推計している。誤解を招かぬよう表現を修正。（例えば、p34 など）

## （更なるリユース促進に向けた検討）

主なご指摘	対応（案）
・「中古品での購入意向」と「実際に中古品を購入した割合（出現率）」を比較し、ギャップを分析することでどのような対応が必要か明らかになるのではないかと。（長沢委員）	・購入意向と実際に購入した割合との比較分析を追加（p15） ・検討課題として整理し、今後改めて調査する際に検討させていただきたい。（p35）
・自治体実施しているリユース品・中古品の販売・譲渡はどのように考慮されているか。自治体にて廃棄せずにリユースできたものの規模が把握できると良い。（三橋座長）	・市場規模推計においては「その他」に分類。 ・自治体にて廃棄せずにリユースしたのものについては現時点では把握できていない。 ・検討課題として整理し、今後改めて調査する際に検討させていただきたい。（p35）
・インターネットオークションでは、事業者が出品している場合も多い。今後の調査では消費者間での取引（C to C）か、事業者と消費者間での取引（B to C）を把握する設問があると良い。（杉委員）	・今後、新たに調査する際に検討・考慮させていただきたい。 ・検討課題として整理し、今後改めて調査する際に検討させていただきたい。（p35）
・衣類など、リユース目的で海外に輸出されている量について、何らかのデータは得られているか。（佐々木五郎委員）	・今回調査では国内で購入される最終需要をもとに推計しており、輸出分は把握できていない。 ・検討課題として整理し、今後改めて調査する際に検討させていただきたい。（p35）

## （その他（事務局による追加の分析・報告））

エアコンについては、そもそも出現率が低く、回答者数が少ないことが数値の不確かさにも繋がっていることからテレビ、洗濯機・乾燥機、冷蔵庫と品目を統合し再集計する。（例えば、p24 など）

使用済製品の排出・流通実態についての分析を加え、「4. 消費者アンケート調査を踏まえた排出・流通実態の推計」として追加分析。（p36～46）

（以上）